



全国初！

環境に配慮した電気駆動の起震車 「みなとゆらゆら号Ⅲ」の導入

令和6年4月23日
区長記者発表

全国初！

環境に配慮した電気駆動の起震車「みなとゆらゆら号Ⅲ」

- 災害時には給電車としても使用することが可能。完全電動化の起震車を導入するのは全国初！
- 首都直下地震など26種類の地震を体験できる。また、前後左右上下の3方向に振動し、より実災害に近い体験が可能となり、地震の怖さと対策の学びにつながる。

寸法等	全長約6.1m、全幅約2.2m、 全高約2.8m、総重量6,815kg
装備品	43型薄型ディスプレイ、スピーカー、 ワイヤレスチューナー等
燃料	バッテリー(蓄電池)に充電した電気を利用

バッテリー(蓄電池)のフル充電で

- ▶ 最大213kmの走行が可能
- ▶ 約150回の地震体験室の稼働が可能
- ▶ 災害時に4,600Whの電力供給が可能
(スマートフォン約300~400人分)



子どもから大人まで親しんでもらえるような車体デザインを採用！
キャラクターは区の若手職員が考案